

北茨城

北茨城市磯原町
木皿の大塚電機
は、マイクロコン

ピューターを内蔵したプラスチック製の擬似ボタル「和みほたる」を製作している。実際のホタルの発光データを使つた、「自然の光」が魅力。「優しい光に癒やされる」とじわじわとファンを増やしている。

擬似ホタルは体長約4センチで、オスとメスがあり、光り方はそれを再現している。充電式の小型電池で発光する。

じわとファンを増やして
いる。

「きるかな」と思いついた
のがきっかけ。

実際の光を再現 回路設計の大塚電機が販売

癒やしの口ボタル



利用。光は、ホタルが発光している様子をビデオカメラで撮影し、その映像をデータ化した。光の色も重ねたカラーフィルターで再現した。

A color photograph of a man and a young boy sitting at a table, smiling at the camera. They are positioned behind two small, glowing terrariums. The man, on the left, is wearing a light-colored short-sleeved shirt and has his hands resting on the terrariums. The boy, on the right, is wearing a white t-shirt with a small logo and also has his hands on the terrariums. In the background, there is a dark shelving unit with various items on it. To the right of the shelving unit, there is a circular inset image showing a close-up of a glowing insect, likely a firefly or glowworm, against a dark background.

にも参加、粘土などで手作りしたジオラマに展示したところ、「ジオラマもほしい」という要望があり、商品化した。「職員みんなでアイデアを出し合って楽しみながら作っています」と、開発課の林久美子さん。

ホタルの光を利用した新商品も考案中という。「忙しい現代、ホタルの優しい光で一息ついてもらえたう」と蛭田さん。

商品は、オスとメスのセットと、専用の充電器がついて6480円。1匹ずつでも販売(1匹各2160円)。同社のほか、同社ホームページからも購入できる。

同社 20293-43-2
273(月)金曜、午前9時～午後5時。